

進捗報告書（実行団体）

事業名:	生活困難者支援のための市内資源拡充事業
資金分配団体:	特定非営利活動法人ACOPA
実行団体名:	特定非営利活動法人ゆこびと
実施時期:	2021年 3月～2022年 2月
事業対象地域:	千葉県
事業対象者:	地域活動に参加したいと思っても、その機会を見つけられずにいる市民と、一人親家庭等の経済的、社会的に困難を抱える家庭

Version 1.2

日付: 2021年 8月31日

I. 事業概要

事業概要
鎌ケ谷市では子ども食堂を作りたいという声を聞きますが、その立上げには至っていません。こうした方やステークホルダーにフォーラムに参加してもらい市内の機運を醸成し、協力者の開拓を行います。また、子ども食堂開設のノウハウを学ぶ講座の開催と当法人でのインターンを通して、実際の業務体験と対人支援スキルの学びも提供します。さらに、ワークショップとして市内を歩き食材提供事業者の開拓、子ども食堂開設の模擬ロールプレー、フードパントリーの立ち上げを行い、子ども食堂立ち上げへ具体的な伴走支援を行います。最後に再度ステークホルダーとの合同会議を実施、ネットワークの構築を互いに確認し、今後の課題共有の場とします。

II. 進捗報告の概要

総括
事業の進捗としては、最初の「子ども食堂フォーラム」の開催は会場、リモートを合わせると80名の参加があり、順調に進んだように見える。しかし、新型コロナの感染拡大により、鎌ケ谷市内の感染者が一日30名を超えるという事態になったことから、9月4日開催の「子ども食堂立ち上げ実践講座」を一週間ずらし18日から開始することを余儀なくされた。今後の感染状況によっては、進捗への影響はまったく予測できない厳しい状況にあると考えている。感染が拡大する、あるいは緊急事態宣言が継続されれば子ども食堂そのものの開催は難しくなり、最終目標としての「子ども食堂の開催」は難しいため、フードパントリー実施による支援活動のスタートをきることを考えると考えられる。

III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
1)子ども食堂やフードパントリーの活動団体が最低でも3つ、最大で6つ 2)フードパントリー受援世帯数 100世帯 3)食品提供してもらえる商工業者との関係構築 10業者 4)食支援をとした市内ネットワークの構築 事業総括合同会議開催	1)7月末にフォーラムを開催。コロナによる入場制限により会場内人数を調整する必要があるほど反響があり、Zoom参加と合わせて約80名参加。9月からの講座には市内外より既に27名の申し込みあり。 2)フォーラムでは関心のある業者さんと交流する機会もあり、9月より支援物資の提供を受ける予定。（まだ数社のみ） 3)鎌ケ谷市内の自治会、その連合組織である鎌ケ谷市自治会連絡協議会、あるいは、提供が期待される鎌ケ谷市商工会へのアプローチは行っていない。鎌ケ谷市商工会はコロナ禍においても金融支援等では活発に活動をしている。今後は商工会とも連絡をとり、事業の説明、協力依頼等をすすめていくことを考えている。

活動	進捗状況	概要
①フォーラムの開催	計画通り	子ども食堂フォーラムの実施。子ども食堂と時代～困窮の社会に必要なもの～をテーマに基調講演及び子ども食堂の現状、鎌ケ谷での実践状況、他市の事例を紹介をした。
②立ち上げ実践講座の開催	ほぼ計画通り	全7回の講座にて子ども食堂開設に必要な座学、仲間作り、実践計画、実践の機会を提供する。それにより、今後の鎌ケ谷市内で子ども食堂の活動につながっていくことを目指す。
③フードヘルプインターン実習	計画通り	当団体の活動の現状を体験することにより、活動のより具体的な理解と対人支援のスキルを学ぶ機会を提供する。

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述
<p>今事業の情報発信及び活動により、想定以上に市民のこども食堂に対する関心が高いと感じている。きっかけや環境さえあれば複数のこども食堂が立ち上がる素地があると思われる。その一方で、情報を発信し、「こどもを助きたい」という思いだけで、こども食堂ができるものではなく、関心があるということで集まってきたい市民への支援の仕方、距離の取り方は十分に検討することが必要であろうと考えている。</p>

V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥0	¥4,299,400	¥4,299,400	¥1,994,309	46%
	管理的経費	¥0	¥881,600	¥881,600	¥477,860	54%
合計		¥0	¥5,181,000	¥5,181,000	¥2,472,169	48%
補足説明						

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>・市内ステークホルダーとの連携も目指し実施しているが、市役所など公的機関への事業の説明は十分に行えていないのが現状である。その一つは行政が新型コロナの対応に追われていること、もう一つは実施主体がフォーラムの開催、フードパントリー等に追われ、市内のステークホルダーのもとに足を運び、連携の糸口をつくる作業に手を付けられていないことにある。今後、より関係作りへのアプローチを積極的に行っていく。</p>

VII. その他

自由記述

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	<p>① 7月9日 こども食堂フォーラム開催 地域新聞鎌ヶ谷版 フォーラム及び講座の告知 約4万部</p> <p>② 7月9日 折り込みチラシ 地域新聞鎌ヶ谷版エリア外の鎌ヶ谷地域 フォーラム及び講座の告知 3610部</p> <p>③ 8月6日 こども食堂立ち上げ実践講座開催 地域新聞鎌ヶ谷版 講座の告知 約4万部</p> <p>④ 8月6日 折り込みチラシ 地域新聞鎌ヶ谷版エリア外の鎌ヶ谷地域 講座の告知 3610部</p> <p>⑤ 6月13日 福祉関係イベント・セミナー紹介 健康福祉ネット鎌ヶ谷WEB フォーラム及び講座の告知 http://www.fukushinet-kamagaya.jp/index.html#fukushi_event</p> <p>⑥ 7月20日 子育て支援コーディネーターの部屋 こども食堂って何？ かまっこ応援団WEB フォーラム及び講座の告知 https://kamakko.info/blog/%E3%81%93%E3%81%A9%E3%82%82%E9%A3%9F%E5%A0%82%E3%81%A3%E3%81%A6%E4%BD%95%EF%BC%9F%EF%BC%9F/</p> <p>⑦ 7月1日 こども食堂フォーラム「こども食堂と時代～困窮の社会に必要なもの～」 鎌ヶ谷市広報 フォーラム告知</p> <p>⑧ 8月1日 こども食堂立ち上げ実践講座～鎌ヶ谷にもっとこども食堂を！～ 鎌ヶ谷市広報 講座告知</p> <p>⑨ 6月14日 こども食堂フォーラム&こども食堂立ち上げ実践講座の御案内 NPOゆこびとイベントランディングページ フォーラム及び講座の告知 https://kodotan.yukobito.life</p> <p>⑩ 他FB投稿 フォーラム及び講座の告知</p>

<p>広報制作物等</p>	<p>有</p>	<p>①5月6日～フォーラム及び講座案内チラシ及びびポスター チラシ両面印刷 9000部 チラシ片面印刷（講座のみ）4000部 A3ポスター 2種 各300部 A2ポスター 2種 各300部 ②6月14日 子ども食堂フォーラム&子ども食堂立ち上げ実践講座の御案内 イベントランディングページ https://kodotan.yukobito.life ③6月15日～ NPO法人リーフレット A5仕上がり2つ折り 5000部</p>
<p>報告書等</p>		

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
<p>1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。</p>	<p>はい</p>	
<p>2. 内部通報制度は整備されていますか。</p>	<p>いいえ</p>	<p>現在整備中</p>